

ゼータ電位・粒径・分子量測定システム

～微小材料の表面荷電状態や微粒子サイズ分布が測定できます～

商品名：ELSZ-2000ZS
【大塚電子株式会社】

システムの特徴

溶媒中に分散したマイクロ～ナノサイズの微粒子の粒径（大きさ）平均値やバラつき（サイズ分布）、凝集に影響を与える表面荷電状態（ゼータ電位）を測定できます。pH自動調整装置を備えているため、手軽に様々なpH条件で測定可能です。

どんなことに役立つの？

Case 1) 研磨剤、インクなどの微粒子を溶媒中に分散させている製品

微粒子の粒径やそのバラつき、凝集・分散挙動を評価することは、より性能の良い製品開発に役立ちます。

Case 2) 測定サンプルが高分子の場合

平均分子量を測定することも可能です。たんぱく質等の生体高分子の解析等にも役立ちます。

その他、環境（水質、土壌）、ナノ材料（セラミックス、ポリマー、カーボン材料等）など、様々な分野で利用されています。

是非、お気軽にお問い合わせください。

（高分子系チーム 野口 広貴）



（左）装置本体（ELSZ-2000ZS）（右）pH自動調整装置

「上野リチ：ウィーンからきたデザイン・ファンタジー」への展示協力

ウィーンと京都で活躍したデザイナー、上野リチ・リックス（1893～1967年）の世界初の包括的回顧展が京都国立近代美術館で開催されています（令和3年11月16日（火）～令和4年1月16日（日））。京都市産技研は上野リチ作品を収蔵しており、今回の展示に協力しました。上野リチはウィーン工房で先進的なデザインの才能を開花させた後、夫の故郷である京都へ移住し、京都市染織試験場図案部（現・京都市産技研デザインチーム）の技術嘱託員（1935～1944年）として主に輸出用テキスタイルデザイン分野で活躍しました。今回、展示協力した収蔵品は、刺繍を額装した作品等6点で、鳥や草花などをモチーフに当時の自由な線と豊かな色彩が表現されています。この機会に上野リチの素晴らしい仕事の全貌をより多くの方々にご覧いただければと思います。（デザインチーム 松原 剛）



西陣織工業組合

<https://nishijin.or.jp/>

075-432-6131

西陣織元コレクション西陣織会館 ONLINE

<https://nishijin-online.org/>

075-451-9231